

事業所名

あみりあ新小岩 児童発達支援

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

11 月

26 日

法人（事業所）理念		・小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。・どんな時も明るい笑顔と挨拶を欠かしません。・安心安全な環境作りに努めます。								
支援方針		・生きる上で基礎となる食育に力を入れています！食材の触感、匂い、味、道具の使い方などを、プログラムの中に組み込んでいます。 ・アイロンビーズ、季節の製作活動などを通して、手指の巧緻性や集中力を高めることができます。 ・ミニサーキットや集団活動を通して、お友達との関わり、社会ルール、コミュニケーションを学んでいます。								
営業時間		全日	10 時	30 分から	16 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり		
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	朝の会・始まりの会・帰りの会：椅子に座ることで、正しい姿勢を身につける。 食育：普段食べ慣れないものも扱うことで、食べられるものを増やす。1から作ることで中身を知り、食わず嫌いを減らす。								
	運動・感覚	体操・リトミック、ルール性のある遊び：たくさん身体を動かし、体力づくりを行う。 食育：様々な食材を使用することで、力加減を学ぶ。食感も味わう。								
	認知・行動	朝の会・始まりの会・帰りの会：1日の予定を確認し、見通しをもって行動できるようにする。 体操・リトミック、ルール性のある遊び：音に合わせて身体を動かしたり、模倣を行ったりすることで、集中力を養う。椅子取りゲームで椅子の場所を確認してから座るなど、空間認知力を養う。 食育：計量カップやスケールを使うことで、物の大きさや分量を学ぶ。								
	言語 コミュニケーション	ルール性のある遊び：周りの動きを見たり、言葉を聞いたりしながら動くことで、協調性を養う。 玩具遊び：「かして」など、他児とのやり取りを行うことで、コミュニケーション力を養う。 食育：「おいしい」、「食べてみたい」など、気持ちや意思を伝える言葉を増やし、引き出していく。食べ物と言葉のマッチングも行う。								
	人間関係 社会性	ルール性のある遊び：ルールを知り、守ることで、社会性を養う。 玩具遊び：玩具の貸し借りや順番待ちを行うことで、社会性を養う。 公共交通機関を利用した外出、公共施設への外出：社会環境の中でルールを学ぶ。普段関わりのない方々と触れ合うことで、社会性を身につける。他者に合わせたふるまいを学ぶ。 食育：材料の購入から始めることで、社会とのつながりを持つ。								
家族支援		保護者会の開催：年一回以上。小規模な保護者茶話会も数か月に1回開催している。放デイの保護者から、就学や困りごとに関するアドバイスを受けられる機会の設定。 夏祭りやクリスマス会など、保護者も一緒に参加できるイベントの開催。 家族がレスパイト出来るよう、社会資源についてのアドバイスも行う。 適宜、事業所や電話での面談を行い、困りごとを共有している。			移行支援		就学に向けて、児童の発達段階を的確に把握し、適切なアドバイスを行う。関係機関との連携も行っていく。			
地域支援・地域連携		近隣の飲食店や花屋さんと連携し、地域での活動を行う。 商店街を活用し、買い物レク、外食レクなどを行う、			職員の質の向上		外部研修への参加、社内研修の開催を定期的に行う。 毎日、自分が行った支援について振り返りを行い、虐待防止に繋げる。 事故報告・ヒヤリハットの作成を通し、再発防止に努める。			
主な行事等		季節に合わせたイベントの開催をし、季節感を味わう。(花見、水遊び、ハロウィン、クリスマス等) 公共交通機関を利用した外出レク。 公共施設への外出を通して、様々なことを楽しみながら学ぶ。								